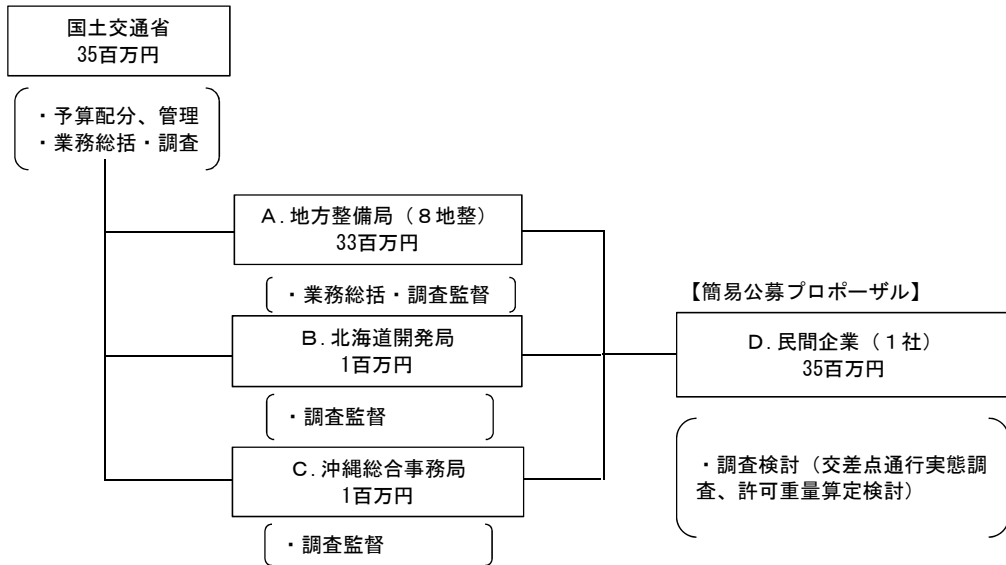


平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	特殊車両の通行実態に関する調査分析経費		担当部局庁	道路局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H22		担当課室	道路交通管理課		課長 吉武 久		
会計区分	一般会計		施策名	5-15 道路交通の安全性を確保・向上する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	道路法第47条		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、国際競争力強化の観点から45フィート国際海上コンテナを流通させようという議論が高まっている。 ・道路の設計にあたってはセミトレーラ連結車の長さは16.5mとしているが、45フィート国際海上コンテナ輸送車両は長さ17m超となる。 ・物流の効率化と安全・安心な道路交通の確保という観点から、現状の超寸法車両等の通行実態の調査分析が必要。 							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	車両の寸法、重量の大型化に対応した、より安全かつ適切な大型車両の走行を確保するため、交差点部においてカメラを設置し実際の大型車両の走行状況を動画撮影し、画像解析により、走行軌跡の取得、走行実態の把握・分析を実施した。また車両重量の増大への対応を目的として、実際の橋梁において、橋梁の構造に対応した大型車両が通行する際の重量の上限の算定手法、通行方法について検証、検討を実施した。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	40	-	-
		繰越し等	-	-	-	0	-	-
		計	-	-	-	40	-	-
	執行額	-	-	-	37	-	-	
	執行率 (%)	-	-	-	93.5%	-	-	
成果目標及び 成果実績 (アウトカ ム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	安全かつ適切な大型車両の走行を確保するために走行実態等を把握・分析			成果実績	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプ ット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	大型車両の走行実態の把握・分析及び橋梁部・交差点における通行方法の検証・検討を実施			活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
						(-)	(-)	
単位当たり コスト	-			算出根拠				
平成 23 ・ 24 年 度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	該当なし							
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	45フィート国際海上コンテナ輸送車両等をはじめとした大型車両の寸法、重量の大型化に対応した適切な通行方法の検討を実施している。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止③	本分析業務については廃止することとするが、国際競争力の観点からも、今後、一般の通行者の安全・安心な道路交通を確保し、45フィートコンテナ等の大型車両の適切な通行の本格運用に向けた取組みを行う。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
一定の成果を得られたため、平成22年度をもって廃止。大型車両の適切な通行の本格運用に向けては、本業務の成果等を踏まえ、適切に対応していく。			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			



資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金額
 が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の
 双方で実情が分かるよう
 に記載)

A. 関東地方整備局					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業総括・調査監督	10			
計		10	計		0
B. 北海道開発局					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査監督	1			
計		1	計		0
C. 沖縄総合事務局					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査監督	1			
計		1	計		0
D. オリエンタルコンサルタンツ株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査検討(交差点通行実態解析・許可重量算定検討)	35			
計		35	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	10	-	-
2	中部地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	6	-	-
3	近畿地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	5	-	-
4	九州地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	4	-	-
5	中国地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	3	-	-
6	東北地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	2	-	-
7	北陸地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	2	-	-
8	四国地方整備局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	1	-	-
9					
10					

支出先上位10者リスト

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道開発局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	1	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄総合事務局	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	1	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オリエタルコンサルツ株式会社	交差点通行実態解析、許可重量算定検討	35	2	99%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					